

#吉岡進の新世代沖釣り紀行

# ツリガチ!

TSURI GACHI

タチウオは  
ゲーム性が  
たまらないよね



★第二海堡周りで釣り上げた116センチのタチウオ

vol.02

## 東京湾の タチウオ

★観音崎沖のタチウオ船団も徐々に走水沖へ移動してきた

撮影 文◎本誌編集部



Profil◆よしおか すずむ  
1982年生まれ。ヨツシーの愛称で親しまれている。一つデシヤマダイ、ライト系オフショアルアーを得意とする。ジャックソルトプロスタッフ、シーガーインストラクター。

★本編(58ページより)は高橋剛が執筆。沖釣りの楽しさをヨツシーとともにお伝えします!

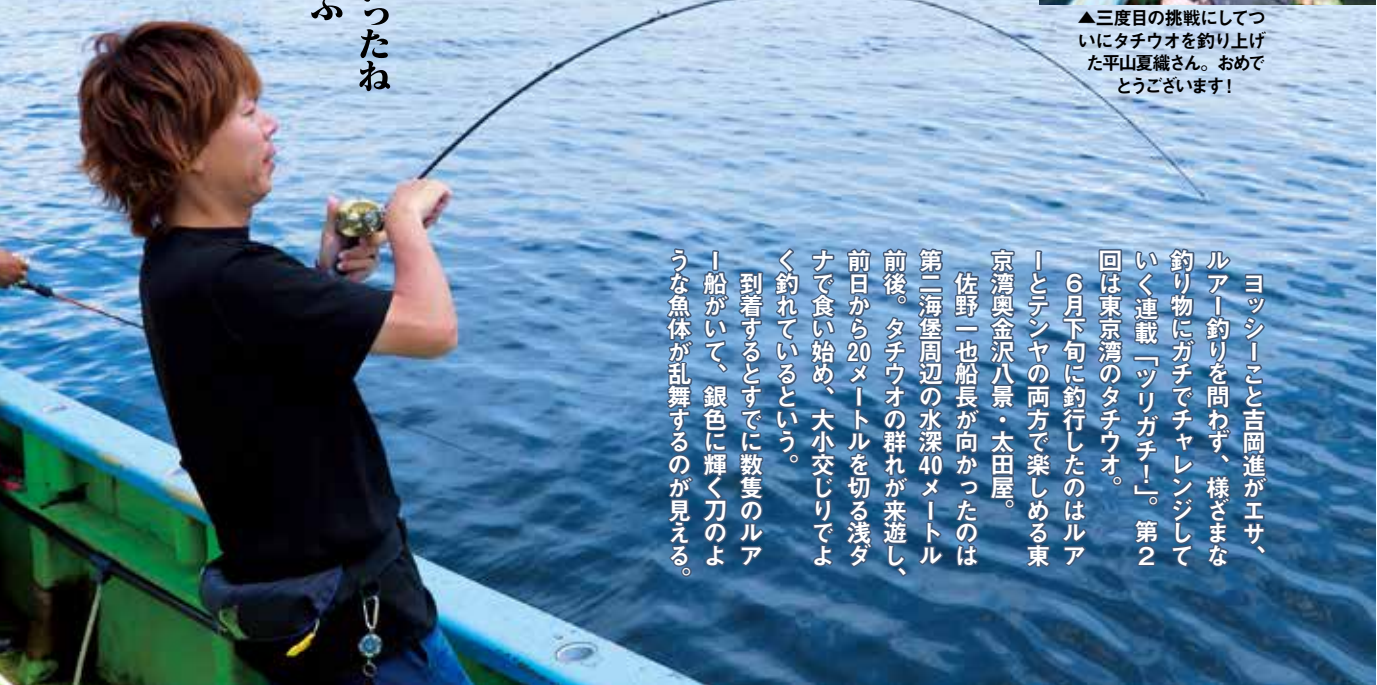


▲当日の釣り場は第二海堡周り～走水沖の水深40～65メートル前後



▲三度目の挑戦にしてついにタチウオを釣り上げた平山夏織さん。おめでとうございます!

うまくいったね  
ふっふっふ



ヨツシーこと吉岡進がエサ、ルアー釣りを問わず、様々な釣り物にガチでチャレンジしていく連載「ツリガチ」。第2回は東京湾のタチウオ。  
6月下旬に釣行したのはルアーとテンヤの両方で楽しめる東京湾奥金沢八景・太田屋。  
佐野一也船長が向かったのは第二海堡周辺の水深40メートル前後。タチウオの群れが来遊し、前日から20メートルを切る浅タナで食い始め、大小交じりでよく釣れているという。  
到着するとすでに数隻のルアー船がいて、銀色に輝く刀のような魚体が乱舞するのが見える。



●ヘッドが取り外せる画期的なタチウオテンヤ(プロト)。カラーチェンジも楽だし、ヘッドだけまとめて収納することもできる

数日前はテンヤにまったく食ってこなかったことを思えば、状況はだいぶ変わってきてるね。

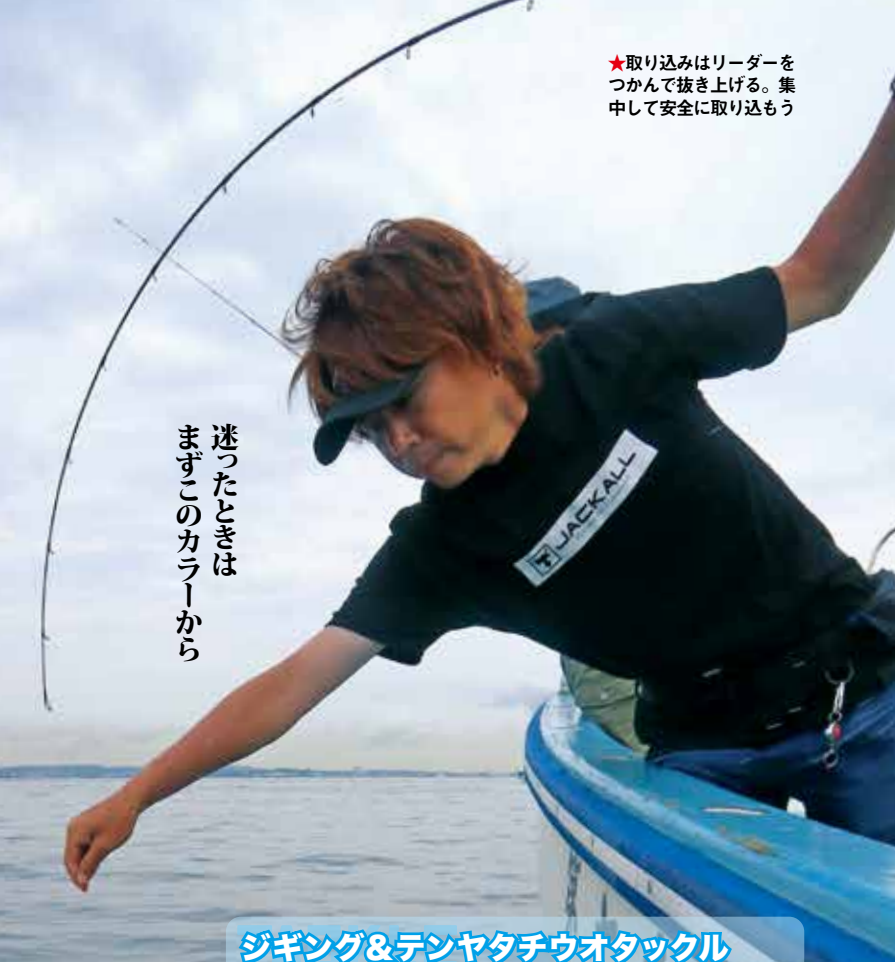
★ストップ&ゴーでリアクションバイトを誘って食わせた会心の1本



▲普段はバス釣りを楽しんでいる、タチウオジギングにもハマっている川口さん  
 ▲アンチヨビメタルTYPE-Ⅲのただ巻きで良型を釣り上げた加藤さん



★当日最大の117センチをキャッチした大塚さん



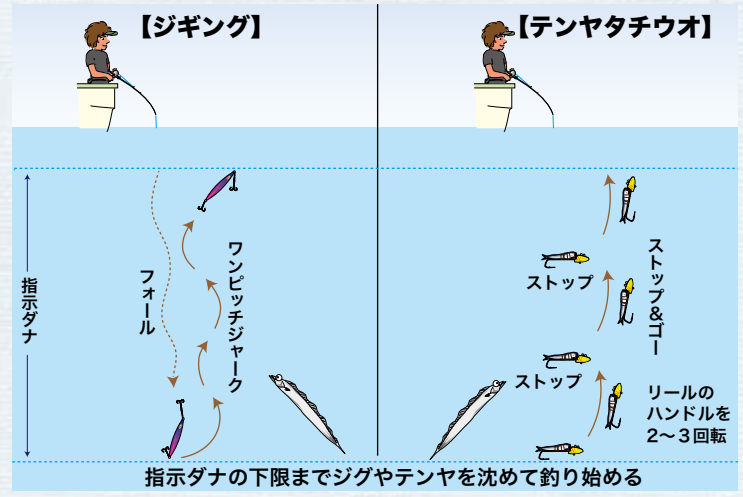
★取り込みはリーダーをつかんで抜き上げる。集中して安全に取り込もう

迷ったときはまずこのカラーから

### ジギング&テンヤタチウオの釣り方イメージ

●ジギング、タチウオテンヤともに指示ダナを探ってアタるタナを見付ける。ジギングはスローモーターワンピッチジャークが基本で、竿先を下げて細かくシャクリ、ジグを跳ね上げさせないのがコツ。タチウオテンヤは素早くハンドル2~3回転させたら1~2秒ストップさせて食わせの間を入れ、反射食いを誘う。

▲船下でアタらないときはアンダーハンドでジグをキャストし広く探る



指示ダナの下限までジグやテンヤを沈めて釣り始める

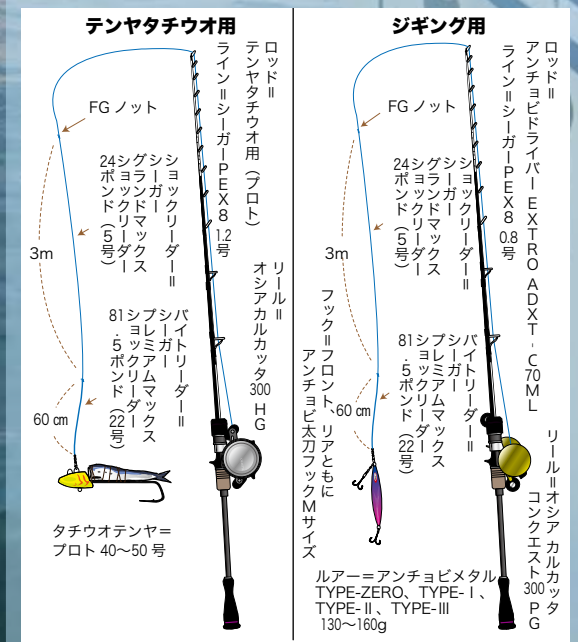
11時の潮止まりまでは第二海堡周辺でジギングでの数釣りを楽しみ、上げ潮のタイミングで走水沖の水深65メートル前後へ移動するとテンヤで型を狙うヨッシー。ここは120センチ級のドラゴンサイズが連日のように釣れているとのこと期待が高まる。  
 今回は、新色のメタルジグとプロトのタチウオテンヤという新たな武器を引っ提げて東京湾のタチウオに挑んだヨッシー。詳しくは58ページから始まる本編にて!



▲ストップ&ゴーで連釣していた鈴木さん  
 ▲終盤に1メートル級を釣り上げて満足の松澤さん

▼当日は指幅2本級を主体に指幅5~6本級の大型が交じる展開

### ジギング&テンヤタチウオタックル



▲様々な状況に対応できるようにアクションや重さの違うジグをいくつかそろえておく

### #船宿インフォメーション

東京湾奥金沢八景 **太田屋**  
 ☎045-782-4657  
 (詳細は巻末の情報欄参照)  
 ●料金=ルアータチウオ乗合一人9500円(氷付き)、女性割引あり  
 ●備考=7時15分出船。テンヤで釣る場合は要電話連絡。ほかアジ、マダコへも出船



▲佐野 一也船長とヨッシー  
 ▲全長19メートル、12トンの船で東京湾のルアー釣りが快適に楽しめる